

第1回理事会・第1回評議員会 議決

# 令和3年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（TAIS）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
(5) 自助具の製作支援等情報提供事業	3
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	5
(4) 認定補聴器技能者の養成	6
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	8
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	8
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	11
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	11
7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	12
8. その他	12
(1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」 としての役割を果たすための連携・支援	12
(2) 広報活動	12
(3) 海外調査の企画支援	12
II. 理事会・評議員会の開催状況	13
III. 評議員・役員の異動	15
IV. 賛助会員の現況	17
V. 委員会等の開催状況	18

# I. 事業実施結果の概要

## 1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

### （1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

高齢者・障害者の適切な福祉用具の選定と効果的な利用を促進するため、国内の福祉用具メーカー又は輸入事業者から「企業」及び「福祉用具」に関する詳細情報を収集し、協会ホームページを通じて、全国の市区町村をはじめ、福祉用具貸与事業者、介護施設・事業所のほか、介護支援専門員や家族介護者等に対して情報発信した。

製品画像の登録は最大5枚まで可能とするとともに、動画や取扱説明書等をPDFで登録することも可能としている。

昨年度は、製品の販売終了から8年以上経過したものについては、登録者の申し出により登録料を免除することとした。

#### 《 令和4年3月末現在 情報総数 》

企業情報	811社
用具情報	15,270点

#### ■福祉用具情報の分類別件数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	970	6.4
06	義肢・装具	17	0.1
09	パーソナルケア関連用具	1,422	9.3
12	移動機器	6,203	40.6
15	家事用具	26	0.2
18	家具・建具・建築設備	5,765	37.8
21	コミュニケーション関連用具	767	5.0
24	操作用具	26	0.1
27	環境改善機器・操作用具	49	0.3
30	レクリエーション用具	5	0.1
89	その他の用具	20	0.1
合計		15,270	100.0

#### ■介護保険対象用具(用具情報のうち)

貸与	11,863点
購入	1,347点
計	13,210点

## ■登録件数の推移

事業年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
企業情報件数 (対前年度増減)	788 (39)	808 (20)	814 (6)	815 (1)	811 (△4)
用具情報件数 (対前年度増減)	12,138 (1,587)	13,063 (925)	13,696 (633)	14,612 (916)	15,270 (658)

### (2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

協会ホームページを通じて、障害者や介護者等からの福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の詳細情報を収集し、全国の福祉用具メーカーや開発・研究者等へ提供している。障害者や高齢者等が真に必要なとする支援機器についての生の声に触れることにより、ニーズを捉えた実用的な福祉用具の研究開発を推進している。

本システムでは、メーカーや開発研究者から新しい製品や技術を投稿したり、障害福祉の関係者や行政等が自由に投稿できるお知らせ（掲示版）機能も設けている。

昨年度は、投稿時に必須となる入力項目の「利用対象者等」及び「記入者の区分」の見直しを行うとともに、これまでに投稿されたニーズを年度ごとに集計する機能を拡充した。

令和4年3月末現在 投稿件数 936件

### (3) 補装具製作者情報システム事業

障害者総合支援法による補装具費支給制度は、障害者と補装具製作者との契約による制度であることから、障害者や市町村の担当者が義肢製作所の所在地や取扱い種目等の情報を適切に選定できるようにするため、当協会のホームページから情報提供を行っている。

《 令和4年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	247製作所
-------	--------

### (4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく「義肢・装具及び座位保持装置の完成用部品」について、障害者の身体状況や使用環境に適合した適切な部品が選定・処方されるよう、当該部品の対象者とその効果、さらには適応範囲や調整方法等に関する詳細情報を収集し、協会ホームページから情報発信しており、主に全国の市町村や更生相談所等において利用されている。

《 令和4年3月末現在 情報総数 》

企業情報	79社
部品情報	3,365点
(内 訳)	
殻構造義肢	703点
骨格構造義肢	1,227点
装具	635点
座位保持装置	800点

(5) 自助具の製作支援等情報提供事業

障害者の個別のニーズに応じて製作される自助具について、特定非営利活動法人自助具の部屋と連携して、自助具製作に有用な材料や工作法等に関する詳細情報を収集し、全国の自助具工房及びリハビリテーションセンター等へ情報提供している。

令和4年3月末現在 登録数 既製品106件 製作事例136件

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、  
資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

(1) 福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の選定や使用方法等に関する専門的な知識を有し、福祉用具が適切に利活用できるように支援する役割を担う福祉用具プランナー認定講習を実施した。

(認定者累計 15,347名)

また、福祉用具プランナーのさらなる質の向上を図り、福祉用具プランナー認定講習等の指導者（講師）養成、福祉用具貸与事業者等の管理職養成を目的に、福祉用具プランナーの上級資格である「福祉用具プランナー管理指導者」の養成研修を実施した。

(認定者累計 130名)

① 福祉用具プランナー認定講習

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 東京
- ・受講予定者 22名

※ 当初、令和4年2月に実施予定であったが、まん延防止等重点措置の発令により令和4年4月に日程を変更した。

## 2) 他団体実施（テクノエイド協会主催）

### a) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山、愛知
- ・修了者 39名

### b) 関係団体

- ・開催地 東京、滋賀、大阪
- ・修了者 101名

## 3) 教育機関実施(新潟医療福祉大学、国際医療福祉大学大学院、東京都立大学大学院、西武学園医学技術専門学校、日本福祉大学、神戸医療福祉専門学校)

- ・開催地 新潟、東京、愛知、兵庫
- ・修了者 11名

### ■修了者の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
修了者 (対前年度増減)	478 (△92)	330 (△148)	404 (74)	117 (△287)	173 (56)

(注) 令和3年度は令和4年4月実施分を含む。

## ② 福祉用具プランナー管理指導者養成研修

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
車いすシーティングコース	R3.9.11(土)～17(金)	東京	10名
福祉用具工学コース	R3.12.11(土)～17(金)	東京	9名
管理・指導コース	R4.1.29(土)～2.4(金)	東京	9名

## (2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

介護保険制度において可搬型階段昇降機を貸与する事業者（福祉用具専門相談員）には、メーカー等による操作講習を受講し、実際に貸与する際に可搬型階段昇降機を介護者に使用させながら操作指導を行うことが義務付けられている。

このようなことから、国内メーカー等が加入している「全国福祉用具人材育成協会」と連携し、可搬型階段昇降機の安全指導員講習（基礎講習（協会実施）及び機種別講習（メーカー実施））を実施し、一定の水準に達した者に可搬型階段昇降機安全指導員資格証を交付した。  
(安全指導員資格証交付者数累計 2,802名)

① 基礎講習開催実績

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 東京
- ・修了者 52名

2) 他団体主催

- ・開催地 宮城、東京、愛知、大阪、福岡、鹿児島、沖縄
- ・修了者 161名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証の交付実績

- ・交付者数 132名

■基礎講習修了者及び資格証交付実績の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基礎講習修了者 (対前年度増減)	208 (△120)	227 (19)	258 (31)	99 (△159)	213 (114)
資格証交付実績 (対前年度増減)	197 (△24)	167 (△30)	141 (△26)	104 (△37)	132 (28)

(3) リフトリーダー養成事業

施設等介護従事者の腰痛予防や要介護者の移乗動作を安心・安全に行うためのリフト等の移乗用具を適切に導入、利用するためには施設内で使用計画・利用相談・適切な使用のための研修・使用方法の指導等が重要であり、この中核となる人材としてリフトリーダーの養成研修を実施した。  
(修了者累計 5,727名)

○リフトリーダー養成研修開催実績

①介護実習・普及センター（テクノエイド協会主催）

- ・開催地 茨城、富山、愛知、福岡、大分
- ・修了者 109名

②他団体（テクノエイド協会主催）

- ・開催地 北海道、滋賀、京都、兵庫、広島、愛媛
- ・修了者 120名

③教育機関（国際医療福祉大学）

- ・開催地 東京
- ・修了者 2名

■修了者の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
修了者 (対前年度増減)	674 (158)	711 (37)	750 (39)	186 (△564)	231 (45)

#### (4) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な知識及び技能の習得を目的として認定補聴器技能者の4年間にわたる養成講習を行うとともに、最終年に認定試験を実施した。

さらに、補装具費支給制度において、認定補聴器技能者が補聴器を調整する場合に加算額が支給されることに伴い、市区町村担当者が認定補聴器技能者の勤務先等を確認することができるよう協会ホームページから情報提供した。

##### ① 認定補聴器技能者養成講習会を次のとおり実施した。

###### 1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	R3.7.1(木) ～10.31(日)	633名	588名

###### 2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	R4.1.18(火) ～1.19(水)	東 京	319名	312名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	R4.1.25(火) ～1.26(水)	東 京	314名	312名
合 計			633名	624名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

###### 3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	R3.10.25(月) ～10.29(金)	東 京	130名	126名
第2回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	R3.11.8(月) ～11.12(金)	東 京	171名	168名
合 計			301名	294名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

###### 4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	R3.9.13(月) ～9.14(火)	東 京	199名	199名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	R3.9.15(水) ～9.16(木)	東 京	152名	152名
合 計			351名	351名



5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
福岡開催	R3.6.3(木)	福 岡	52名
東京開催	R3.6.16(水)	東 京	225名
大阪開催	R3.7.21(水)	大 阪	81名
合 計			358名

6) 認定補聴器技能者試験

区 分	試 験 日	場 所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第29回認定補聴器 技能者試験	R3.11.2(火)	東 京	373	373	314	84.2

認定補聴器技能者試験合格者累計:5, 577名(平成5年第1回～令和3年度第29回)

認定補聴器技能者登録者数:4, 527名(令和4年4月1日現在)

■受講者及び受験者の推移

	第Ⅰ期養成課程 eラーニング	第Ⅰ期養成課程 スクーリング	第Ⅱ期養成課程 集合講習	第Ⅲ期養成課程 実技実習	第Ⅳ期養成課程 集合講習	認定補聴器 技能者試験
令和元年度 (対前年度 増減)	708 (45)	595 (△15)	558 (121)	434 (△24)	441 (30)	444 (46)
令和2年度 (対前年度 増減)	635 (△73)	261 (△334)	326 (△232)	336 (△98)	306 (△135)	300 (△144)
令和3年度 (対前年度 増減)	633 (△2)	633 (372)	301 (△25)	351 (15)	358 (△52)	373 (73)

② 認定補聴器技能者に対する講習を次のとおり実施した。

(資格更新のため、5年以内に指定された7課目の講習受講が必要)

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
仙台開催	臨床医学、機能・音響、音声・言語、接遇	R3.6.7(月)	仙 台	76名
岡山開催	法規、接遇、機能・音響、音声・言語	R3.6.13(日)	岡 山	96名
東京開催	接遇、臨床医学、法規、機能・音響、フィッティング、障害者福祉・リハ、音声言語	R3.7.1(木)～ 2(金)	東 京	343名
札幌開催	音声・言語、法規、フィッティング、障害者福祉・リハ	R3.7.9(金)	札 幌	53名
名古屋開催	法規、フィッティング、障害者福祉・リハ、臨床医学	R3.7.14(水)	名古屋	194名
福岡開催	法規、機能・音響、臨床医学、障害者福祉・リハ、フィッティング、音声言語、接遇	R3.9.1(木)～ 2(木)	福 岡	138名
大阪開催	法規、機能・音響、接遇、障害者福祉・リハ、音声言語、フィッティング、臨床医学	R3.9.21(火)～ 22(水)	大 阪	182名
合 計				1,082名

### 3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

#### 臨床的評価事業

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等の評価し、一定の基準を満たしているとして認証された用具についての情報を提供した。

また、福祉用具の流通等に関わる有識者、福祉用具供給事業者（福祉用具プランナー管理指導者）、福祉用具製造事業者団体を交えて、福祉用具臨床的評価事業のあり方等について意見交換を行った。 認証マーク取得件数:48件(令和4年3月末現在)

### 4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

#### （1）厚生労働省の補助金等による事業

##### ① 福祉機器開発普及等事業(7,922 千円)

障害者総合支援法に基づく完成用部品の構造や機能、効果等に関する詳細情報については、当協会においてメーカー等から任意で情報を収集し、当協会で運用している「義肢装具等完成用部品情報提供システム」を通じて全国の更生相談所や市町村等へ情報提供している。

本システムは運用から15年が経過し、使用フォーマットの陳腐化等により運用に困難が生じており、時代のニーズに即したシステムへの改修が課題となっている。

こうした背景を踏まえ、昨年度は、短・中期的な視点に基づく課題の洗い出しとシステムの一部改修を行うとともに、運用方法等の見直しを厚労省及び国立リハセンターと協議した

##### ② シーズ・ニーズマッチング強化事業(33,325 千円)

自立支援機器のユーザー（障害者等）側が持つ「ニーズ」と開発側が持つ「シーズ」のマッチングを目的とした「シーズ・ニーズマッチング交流会」を開催した。これにより試作機等を用いて想定するユーザーと開発者が膝を交えて意見交換できる場を設け、障害当事者のニーズを適切に踏まえた実用的な機器が開発されるよう効果的なモニター評価を行う機会等を創出した。

昨年度は、Web開催（4ヶ月間）及び東京会場にて実施した。協会ホームページに「Web交流プラットフォーム」を構築してシーズとニーズのマッチングを推進するとともに、セミナーや特別講演等の内容を常時配信や定期配信（毎月更新）により周知した。また、新たな試みとして「個別の意見交換、アドバイス支援事業」を並行的に実施しマッチング機会を積極的に創出した。

### 【Web開催】

- ・開催日 令和3年10月1日（水）～令和4年1月31日（月）
- ・場所 テクノエイド協会 Web交流プラットフォーム内
- ・出展参加 84企業・団体
- ・トップページアクセス数 9,781回

### 【山口会場（\*新型コロナウイルスの影響により、オンライン開催に変更した。）】

- ・開催日 令和3年10月9日（土）～10日（日）
- ・場所 テクノエイド協会 Web交流プラットフォーム内
- ・出展参加 84企業・団体

### 【東京会場】

- ・開催日 令和3年12月7日（火）～12月8日（水）
- ・場所 東京都立産業貿易センター浜松町館2階展示室
- ・出展参加 62企業・団体
- ・事前登録者 419名
- ・当日来場者 259名（使う人：134名、作る人125名）

## ③ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業(65,168千円)

福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）について、開発・普及の支援と開発企業や介護施設に必要な情報提供等を行った。また、相談窓口を設置し、行政、関係団体、一般の方等の幅広い問合せに対応する体制を整えた。

昨年度は、モニター調査や実証試験に協力いただける介護施設等の確保に積極的に取り組み、その登録数は昨年比に比べ倍増(1,270か所)した。また、介護ロボット地域フォーラムは全国8カ所各協力機関が機器の展示や試用貸出の相談受付、シンポジウムの開催等、地域の実情やニーズに応じた独自の企画を立案し主体的にイベントを実施した。

また、介護機器等の安全利用推進のため、関係機関等を対象にヒアリング調査を実施し、その課題や方策について整理した。

その他、本事業で実施した主な事業内容は以下のとおりである。

### 1) モニター調査等の実施

高齢者介護の現場において、真に必要なとされる介護機器等の開発に資するため、開発早期段階の介護機器等について意見交換を行う「介護現場と開発企業の意見交換実施事業」、実機による試用を行い専門職が助言する「試作機器へのアドバイス支援事業」及び、実際の介護現場において使い勝手の確認等を行う「モニター調査事業」を実施した。

### 2) 介護ロボット全国フォーラム

国民の誰もが介護ロボットについて必要な知識が得られるよう普及・啓発を促進するため、「介護ロボット全国フォーラム」を開催した。

新型コロナウイルス感染症防止のためWEB開催としたが、シンポジウムによる介護機器等の最新情報の発信のほか、出展予定だった機器についてパンフレットを

作成し情報提供を行った。

### 3) 介護ロボット活用ミーティング

介護職員による介護機器の効果的な活用を促すことを目的に「介護ロボット活用ミーティング」を開催した。

発表者は有識者の他、介護ロボットの開発・実証フィールドに登録している施設からも希望者を募り、10施設が発表した。

### 4) 介護機器等の実態調査

都道府県の地域医療介護総合確保基金によって実施されている「介護ロボットの導入支援事業」等の実施状況についての取りまとめを行った。

また、開発・導入に係る助成制度について全国調査を行い、その結果を都道府県別に閲覧できるよう集約した。

### 5) 冊子の作成

モニター調査等の実施結果を取りまとめた「福祉用具・介護ロボットの開発と普及」、介護現場での導入事例を収録した「介護ロボット導入活用事例集」、全国の相談窓口にて試用貸出を受付ける場合に活用する「介護ロボットの試用貸出リスト」などの冊子を作成し関係機関等へ配布した。

## ④ 福祉用具貸与価格適正化推進事業（16,580千円）

介護保険における福祉用具貸与価格の適正化を推進するため関係機関と連携を図りながら、価格情報の把握及び公表、相談窓口の設置等を行った。

福祉用具貸与サービスの給付費請求時に必要とされる商品コードについては、毎月1日に公表するとともに、貸与価格の上限については、令和3年4月、7月、10月及び令和4年1月の計4回、厚生労働省及び国保中央会とデータ連携を行い、協会ホームページから情報提供した。

## (2) 消費生活協同組合の助成金による事業

### ○消費生活協同組合助成金事業(5,000千円)

福祉用具を使用する際の腰痛対策や、感染予防を考慮した消毒の考え方を介護従事者等に意識付けるため、スライディングシートの活用と福祉用具の感染対策等を取りまとめた。

冊子名 福祉用具シリーズ Vol.26「福祉用具の安全とスライディングシートの効果的な使用～腰痛予防や感染予防やメンテナンスなど～」

印刷部数 2,000部

主な配布先 介護福祉士、ケアマネ等の職能団体、高齢者施設関係団体 他

## 5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による指定試験機関として、第35回義肢装具士国家試験を実施した。

- ・試験日 令和4年2月25日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 令和4年3月25日（金）

### ■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
181人	124人	68.5%

第1回～第35回までの累積合格者数は6,011名

### ■受験者、合格者及び合格率の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受験者数 (対前年度増減)	232 (△22)	263 (31)	208 (△55)	227 (19)	181 (△46)
合格者数 (対前年度増減)	198 (△23)	235 (37)	164 (△71)	165 (1)	124 (△41)
合格率	85.3%	89.4%	78.8%	72.7%	68.5%

## 6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の基準に適合していることが、書類審査と実地調査によって確認された補聴器販売店を「認定補聴器専門店」として認定するとともに、5年毎の更新認定を受けた店舗と合わせて認定補聴器専門店に関する情報を協会ホームページから提供した。

令和3年度は、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により未実施であった新規・更新申請店の実地調査および令和3年度新規・更新分の書類審査、実地調査を行った。

令和3年度新規認定	95店
令和2年度更新認定	143店
令和3年度更新認定	135店
令和4年度認定店（R4.4.1）	951店

■新規認定、更新認定及び認定店の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規認定 (対前年度増減)	38 (△9)	38 (0)	92 (54)	0 (△92)	95 (95)
更新認定 (対前年度増減)	78 (△20)	77 (△1)	238 (161)	148 (△90)	278 (130)
認定店 (対前年度増減)	777 (24)	806 (29)	879 (73)	879 (0)	951 (72)

7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具関連書籍の販売等を行っている。

書 籍 名	販売部数
福祉用具支援論	46
自助具ハンドブック	4
計	50

8. その他

(1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」としての役割を果たすための連携・支援

○「福祉用具」関係者新年交流会の開催

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止

(2) 広報活動

① 「福祉用具の日」推進事業の一環として実施する「福祉用具川柳コンテスト」にかかるポスター等の配布等を行った。

② 国際福祉機器展等への出展

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(3) 海外調査の企画支援

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## II. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回次	主な議題等	出席等
令和3年5月26日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度事業報告及び決算</li> <li>②第1回評議員会招集</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本財産の運用状況について</li> <li>②職務の執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席12名、欠席3名)、監事出席2名
令和3年6月15日	第1回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和2年度事業報告及び決算</li> <li>②任期満了に伴う役員選任</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本財産の運用状況について</li> <li>②職務の執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席評議員の数8名(出席13名、欠席2名)
令和3年6月28日	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①理事長及び常務理事の選定</li> <li>②事務局長の承認</li> </ul> </li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
令和3年8月12日	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員の選任</li> </ul> </li> </ul>	議題について、評議員15名全員の書面による同意する旨の意味表示を得た
令和3年12月10日	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度事業計画及び予算の変更</li> </ul> </li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
令和4年1月28日	第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>第3回評議員会招集</li> </ul> </li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た

令和4年2月24日	第5回理事会	<p>決議事項</p> <p>令和4年度事業計画及び予算</p> <p>・報告事項</p> <p>職務の執行状況について</p>	<p>決議に必要な出席理事の数8名(出席11名、欠席3名)、監事出席2名</p>
令和4年2月24日	第3回評議員会	<p>決議事項</p> <p>①令和4年度事業計画及び予算</p> <p>②役員候補者選考委員会の設置及び委員選任</p> <p>・報告事項</p> <p>職務の執行状況について</p>	<p>決議に必要な出席評議員の数8名(出席10名、欠席5名)</p>



### Ⅲ. 評議員・役員の異動

#### 1. 令和3年6月15日 第1回評議員会

##### (1) 任期満了に伴う理事の退任・選任

氏名	摘要	所属等
大橋謙策	重任	(公財)テクノエイド協会 理事長
長田信一	重任	(公財)テクノエイド協会 常務理事
江澤和彦	重任	(公社)日本医師会 常任理事
小林光俊	重任	学校法人敬心学園 理事長
酒井健治	新任	(社福)友愛十字会 常務理事・事務局長
杉原素子	重任	国際医療福祉大学大学院 教授
諏訪基	重任	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 顧問
時吉重雄	新任	(一社)日本義肢協会 理事長
長岡英司	新任	(社福)日本点字図書館 館長
成澤良幸	重任	(一社)日本補聴器工業会 理事長
日野博愛	重任	(社福)全社協 全国身体障害者施設協議会 会長
松永紀之	重任	(一社)日本車椅子シーティング協会 代表理事
山下和洋	重任	日本在宅医療福祉協会 副会長
渡邊慎一	新任	横浜市総合リハビリテーションセンター 副センター長

氏名	摘要	所属等
江波戸一敏	任期満了	(社福)浴風会 参与
澤村誠志	任期満了	兵庫県立総合リハビリテーションセンター 顧問
助川未枝保	任期満了	(社福)六親会・船橋市三山・田喜野井地域包括支援センター長
田中徹二	任期満了	(社福)日本点字図書館 理事長
徳田章三	任期満了	前 (一社)日本義肢協会 理事長

(2) 任期満了に伴う監事の選任

氏名	適用	所属等
瀬山 剛	重任	港総合会計事務所 公認会計士・税理士
山田 秀昭	重任	関東学院大学社会学部 客員教授

2. 令和3年6月28日 第2回理事会

理事長及び常務理事の選定

役職名	氏名	摘要
理事長	大橋 謙策	再任
常務理事	長田 信一	再任

3. 令和3年8月12日 第2回評議員会

評議員の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
佐藤 誠	辞任	一般社団法人 日本補聴器販売店協会 前理事長
青戸 義彦	新任	一般社団法人 日本補聴器販売店協会 理事長

## IV. 賛助会員の現況

### 1. 会員の構成（令和4年3月末現在）

法人会員：66団体（85口）      個人会員：7名（7口）

#### 【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	43	58.9%
福祉用具供給事業者	2	2.7%
関係団体	11	15.1%
その他の企業	10	13.7%
個人	7	9.6%
計	73	100%

### 2. 入会及び退会

○入会（法人4団体、個人1名）

○退会（法人4団体、個人2名）

## V. 委員会等の開催状況（テクノエイド協会が主催等を行うもの）

開催日	行事等
4月9日	認定補聴器専門店申請事務説明会（web）
4月19日	福祉用具啓発普及小冊子作成委員会事前打合せ会（web）
4月23日	認定補聴器専門店申請事務説明会（web）
4月26日	第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
4月27日	認定補聴器専門店 実地調査委員会議（web）
5月13日	監事監査
5月20日	第1回福祉用具啓発普及小冊子作成委員会（web）
5月25日	第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
5月26日	第1回理事会
5月29日	福祉用具プランナー認定試験委員会「方針決定・出題依頼会議」（web）
6月3日	認定補聴器技能者 第Ⅳ期講習会（福岡開催）
6月7日	認定補聴器技能者に対する講習（仙台開催） 第2回 福祉用具啓発普及小冊子作成委員会（web）
6月13日	認定補聴器技能者に対する講習（岡山開催）
6月15日	第1回評議員会
6月16日	認定補聴器技能者 第Ⅳ期講習会（東京開催）
6月18日	可搬型階段昇降機安全指導員基礎講習
6月21日	介護ロボットメーカー連絡会議（主婦会館・Web開催）
6月25日	第3回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
7月1日	認定補聴器技能者に対する講習（ベルサール新宿SP）～2日
7月5日	義肢装具士国家試験 方針決定・出題依頼会議
7月7日	介護ロボットの開発・実証フィールド登録施設等を対象にした説明会（Web）～9日
7月9日	認定補聴器技能者に対する講習（札幌開催）
7月14日	認定補聴器技能者に対する講習（名古屋開催）
7月15日	シーズ・ニーズマッチング交流会出展企業説明会（Web）
7月17日	福祉用具プランナー認定試験委員会（問題選定・校正会議）
7月21日	認定補聴器技能者 第Ⅳ期講習会（大阪開催）
7月26日	第4回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
8月4日	シーズ・ニーズマッチング交流会 企画委員会（Web）
8月6日	福祉用具プランナー認定試験委員会 問題最終校正会議（web）

8月10日	介護ロボット等モニター調査検討委員会（Web）
8月17日	介護ロボット地域フォーラム 協力機関事務打合せ（Web）
8月24日	第5回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
8月25日	認定補聴器技能者試験部会 問題選定会議
9月1日	認定補聴器技能者に対する講習（福岡開催）～2日
9月6日	義肢装具士国家試験 問題選定会議
9月11日	福祉用具プランナー管理指導者養成研修 車椅子シーティングコース ～17日
9月13日	認定補聴器技能者 第Ⅲ期養成課程 日程①（渋谷ファースト）～14日
9月15日	認定補聴器技能者 第Ⅲ期養成課程 日程②（渋谷ファースト）～16日
9月21日	認定補聴器技能者に対する講習（大阪開催）～22日
9月22日	第3回福祉用具啓発普及小冊子作成委員会（web）
9月24日	シーズ・ニーズマッチング交流会 第2回出展企業説明会（Web）
9月27日	第6回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
9月29日	認定補聴器技能者試験部会 問題決定会議
10月1日	可搬型階段昇降機安全指導員基礎講習
10月9日	シーズ・ニーズマッチング交流会（Web）～10日
10月11日	義肢装具士国家試験 問題決定会議
10月12日	義肢装具等完成用部品DBシステムの在り方に関する検討 第1回検討会（Web）
10月16日	第3回福祉用具啓発普及小冊子作成委員会
10月25日	福祉用具プランナー認定試験委員会 問題審査・合否判定会議（web） 認定補聴器技能者 第Ⅱ期養成課程 日程①（新宿住友ホール）～29日 第7回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
11月2日	第29回認定補聴器技能者試験（ベルサール渋谷ファースト）
11月8日	認定補聴器技能者 第Ⅱ期養成課程 日程②（新宿住友ホール）～12日
11月15日	介護ロボット活用ミーティング（Web）13:00～15:00 ～19日
11月17日	認定補聴器技能者更新書類審査委員会議（Web）
11月22日	義肢装具士国家試験 問題検閲会議
11月24日	第8回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会（Web）
12月6日	義肢装具士国家試験 問題校正会議
12月7日	シーズ・ニーズマッチング交流会（東京会場）～8日
12月11日	福祉用具プランナー管理指導者研修 福祉用具工学コース～17日
12月22日	補聴器技能者試験部会（合否判定会議）
12月23日	第9回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会

1月12日	義肢装具等完成用部品DBシステムの在り方に関する検討 第2回 検討会
1月14日	義肢装具士国家試験 問題最終校正会議
1月17日	ISO/TC173/SC2国内委員会 (Web)
1月18日	認定補聴器技能者 第I期養成課程スクーリング 日程① (新宿CP) ~19日
1月21日	可搬型階段昇降機安全指導員 基礎講習
1月22日	認定補聴器技能者 養成部会
1月24日	義肢装具士国家試験問題最終確認
1月25日	第10回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 (Web) 認定補聴器技能者 第I期養成課程スクーリング 日程② (新宿グランド) ~26日
1月26日	介護ロボット全国フォーラム (Web)
1月29日	福祉用具プランナー管理指導者研修 管理・指導コース~2月4日
2月6日	認定補聴器専門店調査委員会議 認定補聴器専門店審査部会
2月13日	補聴器協議会
2月15日	介護ロボット等モニター調査成果報告 事前説明会 (Web)
2月24日	第5回理事会 第3回評議員会
2月25日	第35回義肢装具士国家試験 (ベルサール渋谷ファースト) 第11回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 (Web)
3月2日	車椅子姿勢保持基礎講習~3日
3月4日	第2回介護ロボット等モニター調査検討委員会 (Web)
3月7日	福祉用具臨床評価のあり方に関する意見交換会 (Web)
3月9日	義肢装具等完成用部品DBシステムの在り方に関する検討 第3回 検討会
3月14日	義肢装具士国家試験 問題審査・合否判定会議
3月22日	第1回役員候補者選考委員会 (Web)
3月25日	義肢装具士国家試験 合格発表 (web) 第12回 介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会 (Web)